

ロンドン、2015年3月10日

## Tyasa が Primetals Technologies へミニミルメルトショップの最終検収書を発行

- 新型電気炉 EAF Quantum 炉が本格稼働
- 直結された連続鋳造機でビレットと型鋼素材を生産
- 生産能力は年間 120 万トン
- Tyasa は生産能力と製品ラインナップを拡大

メキシコの鉄鋼メーカーである Talleres y Aceros S. A. 社(以下、Tyasa)は Primetals Technologies に対し、同社が 2014 年秋に稼働した新規ミニミルメルトショップ最終検収書を発行しました。同プラントはイスタクソキトランのサイトに建設され、年間の鉄鋼生産能力は 120 万トンです。新規製鉄所の EAF Quantum 電気炉が世界で初めて本格稼働しました。この新型炉により、電気炉による鉄鋼生産コストが約 20%削減されます。同プロジェクトは更に、二次冶金設備と、サイト内にある条鋼圧延機で使用するビレットと型鋼素材を鋳造する直結された連続鋳造機も含まれています。この新型プラントにより、Tyasa は生産能力を格段に増加させるだけでなく、製品範囲を拡大できます。

Primetals Technologies は、このメキシコのベラクルス州イスタクソキトランにある Tyasa の新設ミニミルメルトショップへ、容量 100 トンの Quantum 電気炉と、二次製鋼設備を供給しました。これには、100 トンのダブルレードル炉と、機械ポンプを備えた 100 トンのダブル真空脱ガスプラントが含まれています。同プラントは、キルド鋼、低、中、高炭素鋼を生産します。6 ストランド直結型連続鋳造機は、鉄鋼を断面 130×130 ミリから 200×200 ミリのビレットに鋳造し、また 300×200×80 ミリの型鋼素材、ビームブランク、丸鋼を 2 ラインで生産します。

ミニミルメルトショップの主要コンポーネントは、Primetals Technologies が開発した EAF Quantum 電気炉です。この炉では、実証されたシャフト炉技術と新型スクラップ充填プロセス、高効率予熱システム、新しいコンセプトによる下側シェル、そして最適化されたタッピングシステムを備えており、タップ間時間 36 分を達成します。電力消費量は、1 トン当たりわずか 280 キロワット時であり、従来型の電気炉に比べて大幅に低減されています。電極と酸素の低い消費と相まって、全体コストを約 20%節約します。また、全体の CO2 排出量も、従来の電気炉に比べて、粗鋼 1 トン当たり最大 30%削減できます。

乾式除塵システムを設置して、ショップの排出物の量を最小限に抑えています。同システムは、蒸発冷却器、急冷塔、自動化パルスジェット型フィルタバッグハウス、吸込み通風機を備えています。除塵システムにより、電気炉やレードル炉やマテリアルハンドリングシステムからの排気ガスを浄化します。このシステムは、1 時間当たり約 100 万標準立方メートルの吸引能力があり、排ガスの粉塵量を 1 立方メートル当たり 10 ミリグラム未満に削減します。

同プロジェクトは、電気炉、二次製鋼設備、鋳造プラント用のデュアルサーキット水冷システムも含んでいます。飲料用、サービス用および急冷用の配管も設置されています。機械および化学処理方法を有する水処理プラントは、ショップ内のあらゆる水の要件を最適化するために役立ちます。Primetals Technologies の供給範囲として、電気・オートメーションシステムおよびコンポーネントを完成させました。これには、配電、レベル 1 およびプロセスのオートメーション、ショップおよび連続鋳造機向けプロセスモデルが含まれています。

Talleres y Aceros S. A. 社は、1985 年に設立された民間企業です。同社には現在 2 つの生産拠点があります。1 つはベラクルス州のオリザバ近くにあるイスタクソキトランであり、もう 1 つはメキシコのユカタン州の州都メリダです。同社は既設の鉄鋼プラントで、年間約 450,000 トンのビレットを生産してきており、これらビレットはその後さらに同社が所有する圧延機で加工され、ワイヤーや鋼棒、また鉄筋や鉄釘といった建築材料を生産しています。圧延製品の総生産能力は年間約 70 万トンです。



Tyasa のミニミルメルトショップにある Primetals Technologies  
Quantum EAF (メキシコ、イスタクソキトラン)

原文プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**Primetals Technologies, Limited**  
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners  
Communications and Marketing  
Head: Heiko Huensch

Sir William Siemens Square  
GU16 8QD Frimley, Camberley  
United Kingdom

Press reference number: PR2015030594jp

Page 3/4

**報道関係お問い合わせ先:**

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL (03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**Primetals Technologies, Limited** は本社を英国、キャンバリーのフリムリーに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一貫を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の合併により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世界で約 9,000 人。詳しくは、以下の URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: [www.primetals.com](http://www.primetals.com)